

授業科目

看護理論

担当教員名 佐藤 信枝	対象学年	1	対象学科	保健学・健康科学・社会福祉学・医療情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

授業の概要

1. 看護理論は看護領域においては不可欠な知識であり、特に看護実践の場においては現象的事実を系統立てるために必要であることを理解する
2. 世界的な看護理論家が執筆した看護理論のいくつかを取り上げ学習する

授業の目的

看護研究を行うにあたり、看護の理論家の考え方を幅広く学習する。

学習目標

1. 専門職としての看護における理論の必要性を理解する。
2. 看護理論と看護現象との関連を理解する。
3. 代表的な6つの理論を取り上げ批判的思考（クリティカルシンキング）を行う。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
1	ガイダンス	講義
2	看護領域における看護理論の必要性	講義
3	看護理論家の理論を読み込む	発表、ディスカッション
4	看護理論家の理論を読み込む	発表、ディスカッション
5	看護理論家の理論を読み込む	発表、ディスカッション
6	看護理論家の理論を読み込む	発表、ディスカッション
7	看護理論家の理論を読み込む	発表、ディスカッション
8	看護理論家の理論を読み込む	講義、ディスカッション
9	看護理論家の理論を読み込む	発表、ディスカッション
10	看護理論家の理論を読み込む	講義、ディスカッション
11	看護理論家の理論を読み込む	発表、ディスカッション
12	看護理論家の理論を読み込む	講義、ディスカッション
13	看護理論家の理論を読み込む	発表、ディスカッション
14	看護理論家の理論を読み込む	発表、ディスカッション
15	看護理論家の理論を読み込む	発表、ディスカッション、全体のまとめ

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	看護理論家とその業績	監訳 都留伸子	医学書院	2004年	6,720円	
参考書	必要時指示する					
その他の資料	必要時指示する					

評価方法

- プレゼン 50% (準備度、参加度)
課題レポート 50% (後日提示する)

履修上の留意点

積極的な討議参加を望む

オフィスアワー・連絡先

木曜日2限 eメール: nsato@nuhw.ac.jp